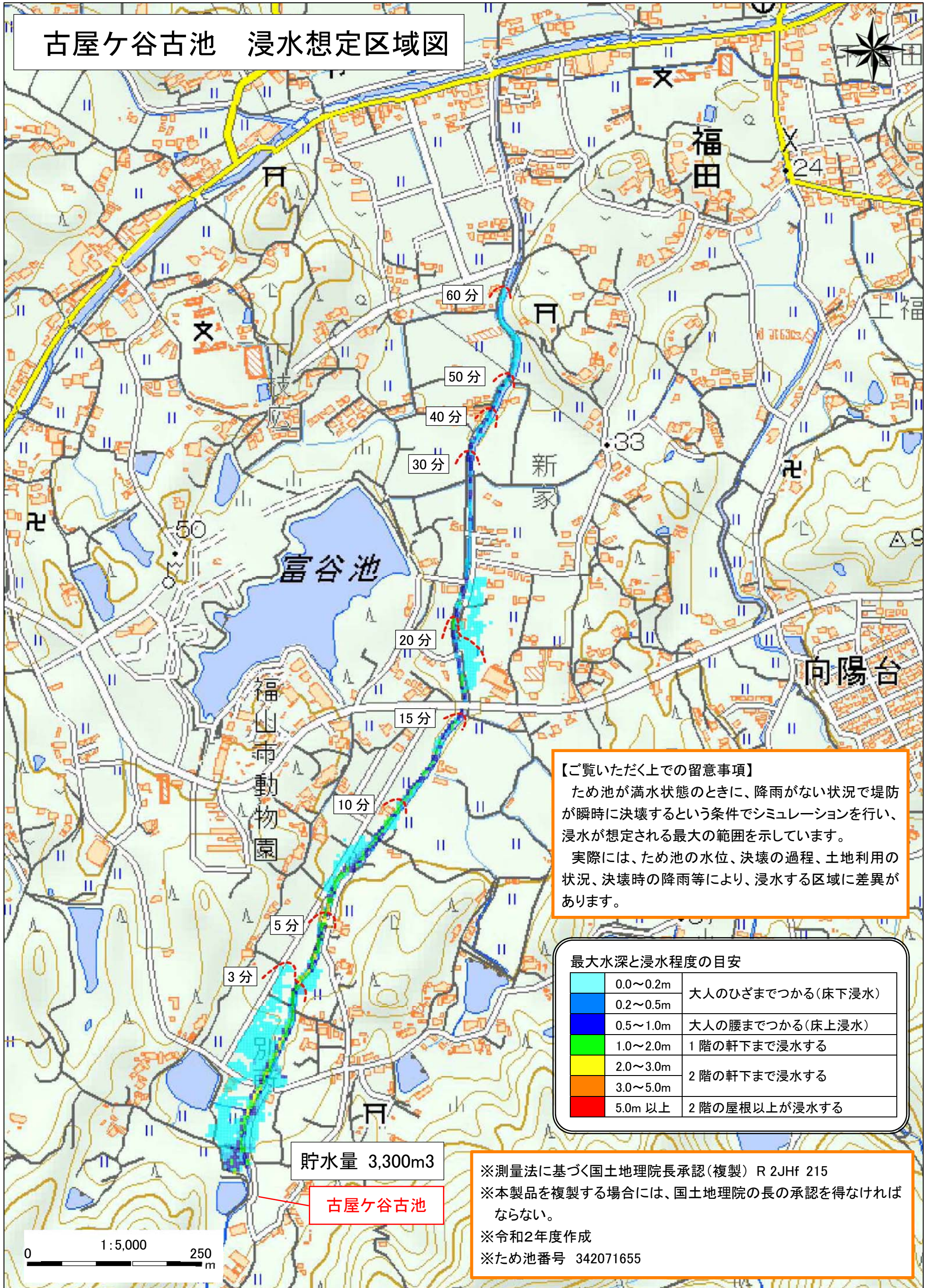


# 古屋ヶ谷古池 浸水想定区域図



**【ご覧いただく上での留意事項】**  
 ため池が満水状態のときに、降雨がない状況で堤防が瞬時に決壊するという条件でシミュレーションを行い、浸水が想定される最大の範囲を示しています。  
 実際には、ため池の水位、決壊の過程、土地利用の状況、決壊時の降雨等により、浸水する区域に差異があります。

**最大水深と浸水程度が目安**

0.0~0.2m	大人のひざまでつかる(床下浸水)
0.2~0.5m	大人の腰までつかる(床上浸水)
0.5~1.0m	1階の軒下まで浸水する
1.0~2.0m	2階の軒下まで浸水する
2.0~3.0m	3階の軒下まで浸水する
3.0~5.0m	4階の軒下まで浸水する
5.0m以上	2階の屋根以上が浸水する

貯水量 3,300m<sup>3</sup>

古屋ヶ谷古池

※測量法に基づく国土地理院長承認(複製) R 2JHf 215  
 ※本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。  
 ※令和2年度作成  
 ※ため池番号 342071655

